

コウノトリ



毎週月曜日更新

カタカタ通信

第38号

「うれしいニュース」

2022年9月5日

すでにご存じの方もいると思いますが、コウノトリにとってうれしいニュースが発表されました。国内にいる野外コウノトリが300羽を超え、309羽に到達したというニュースです。

1971年に日本にいたコウノトリは一度絶滅をしてしまいました。2005年には兵庫県でコウノトリの放鳥が始まり、そこから17年間で300羽を超える個体数まで増加しました。



のんびりしている空

個体数が順調に増加しているのは、野生のコウノトリが暮らす自然環境を守るため、関係機関や地域の人々が努力してきた成果だと思えます。順調だからといって気は抜けず、さらなる繁殖場所の確保、採餌環境の整備など課題も多いです。ここ天空の里でも、コウノトリの放鳥を目指して努力を続けていきます。いつかコウノトリを当たり前に見られる日が来るよう、まずは目の前のことから着実に、コウノトリの飼育作業をする日々です。

IPPM-OWSコウノトリの個体群管理に関する機関・施設間パネル
コウノトリの国内の野外個体数が300羽を超えました！
<https://ippm-ows.jp/news#news660>

天空の里 鴻巣市コウノトリ野生復帰センター

飼育担当：佐藤

